

各関係機関の長 殿

山形大学大学院医学系研究科長
永瀬 智
(公印省略)

臨床看護学分野担当教員候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本研究科看護学専攻では、下記のとおり臨床看護学講座の教授を公募することになりました。

今後の医療・看護学のカリキュラムを創造的に改革し、専門領域について看護実践・教育に積極的に参加し提言できる意欲ある人材を求めています。

つきましては、御多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴職関係者に御周知いただくとともに、適任者がおられましたら御推薦賜りますようお願い申し上げます。

謹言

記

1 職種及び人員 教授 もしくは 准教授 1人

2 所属 看護学専攻 臨床看護学分野

3 採用予定年月日 令和7年4月1日

4 担当授業科目

(1) 学部担当科目：高齢者看護学概論、高齢者の疾病と障害、
高齢者・リハビリテーション看護方法、高齢者看護学実習、
統合実習、看護研究

(以下はオムニバス) 統合特別講義、生命倫理

(2) 大学院担当科目：(博士前期)

成人・老年看護学特論Ⅲ、成人・老年看護学特論Ⅴ、
成人・老年看護学演習Ⅴ～Ⅷ、成人・老年看護学特別研究、
老年専門看護学実習Ⅰ・Ⅱ、

(以下はオムニバス) 成人・老年看護学演習Ⅵ・Ⅶ、
老年専門看護学実習Ⅱ、看護相談論

(後期課程)

生涯生活支援看護学研究方法演習、
生涯生活支援看護学フィールド実習、
高齢者社会看護学特別研究、

(以下はオムニバス) 高齢社会看護学特論

※山形大学シラバス <https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/lesson/syllabus>

5 応募資格

- (1) 看護師の免許を有すること
- (2) 博士の学位を有する者、又はそれと同等の業績を有すると認められる者
- (3) 学部における担当授業科目の教育・研究を担当できる者
- (4) 大学院における担当授業科目の教育・研究を担当できる者
- (5) 老年看護専門看護師（CNS）・高度実践看護師の教育を担当できる者

6 待遇等

採用時にテニユア審査が行われ、可とされた場合は、採用時から直ちにテニユア取得となります。

採用時審査で不可となった場合は、テニユアトラックとして任期は5年間となり、3年目もしくは5年目に学内規程に基づくテニユア審査が行われ、可とされた場合にはテニユアが付与されます。

※本学のテニユアトラック制度については、下記をご参照ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>

<https://www2.id.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

(1) 給与

国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。
経験等を考慮し、基本年俸を決定します。

(2) 保険

文部科学省共催組合（健康保険・厚生年金）、雇用保険、労災保険

7 試用期間 6か月

- 8 提出書類
- | | |
|-----------------------|-------|
| (1) 推薦書（様式適宜） | 1部 |
| (2) 履歴書（別紙様式1） | 1部 |
| (3) 業績一覧（別紙様式2） | 1部 |
| (4) 研究費受領状況一覧（別紙様式3） | 1部 |
| (5) 主要論文別刷 | 10編以内 |
| (6) 教育、研究についての将来展望・方針 | 1部 |

（様式自由、A4判縦、1,000字以内）

なお、(3)、(4)、(5)、(6)については、紙媒体及び電子ファイルを各1部提出お願いします。

9 公募締切日 令和6年8月30日（金）17時必着

10 面接及びプレゼンテーション 日時はおってお知らせします。

11 書類提出先 〒990-9585 山形市飯田西2丁目2-2
山形大学大学院医学系研究科長宛
（封書には「臨床看護学担当教授公募書類在中」と朱書のこと。）

12 問い合わせ先 山形大学飯田キャンパス事務部総務課人事担当
TEL 023-628-5005
E-mail yu-isojin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

13 その他

(1) 山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には、小白川キャンパス保育所、医学部保育所・病児保育室など、各キャンパスに保育支援制度があり、子育て支援が充実しています。

また、ダイバーシティ研究環境実現のために、研究継続支援員制度、学会参加時の保育支援制度はじめ、女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。詳細については、下記URLをご覧ください。

山形大学ダイバーシティ推進室 <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

(2) 学生に対する性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は、その具体的な事由を応募の際に必ず申告してください。なお、当該事実が後日判明した場合は、経歴詐称による採用取消、懲戒解雇等の対象となる場合があります。

(様式1)

履 歴 書

(令和〇〇年〇〇月〇〇日現在)

ふりがな 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
 氏 名： 〇 〇 〇 〇 〇 昭和 32 年 (1957) 〇 月 〇〇 日生 (〇〇歳) 男
 (旧姓名：〇 〇 〇 〇)

所属・職種： 〇〇大学〇〇学部〇〇学第二講座・准教授
 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇
 電 話：〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (直通) FAX：〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
 メール：〇〇〇〇@〇〇〇〇〇-u.ac.jp

現住所： 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇-〇〇〇号室 本籍：〇〇〇県
 電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

学 歴： 昭和 57 年 (1982) 〇 月 〇〇 日 〇〇大学医学部医学科卒業
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 〇〇大学大学院医学研究科医学専攻入学
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 同 上 修了

免 許 等： 昭和 57 年 (1982) 〇 月 〇〇 日 医師免許 (第〇〇〇〇〇〇号)
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 厚生省〇〇〇〇〇資格認定医 (第〇〇〇〇号)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 日本〇〇学会認定〇〇医 (第〇〇〇〇号)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 日本〇〇〇〇学会認定指導医 (第〇〇〇〇号)
 学 位： 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 医学博士 (〇〇大学), または博士 (医学) (〇〇大学)

職 歴： 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 国立〇〇病院医員 (研修医) (外科)
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 同上 辞職
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇 日 〇〇大学医学部助手 (〇〇学第二講座)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 同上 辞職
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇 日 〇〇県立〇〇病院 (〇〇部)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 同上 辞職
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇 日 米国〇〇〇〇〇〇大学研究員 (〇〇学)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇 日 帰国
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇 日 〇〇大学医学部附属病院助教 (〇〇部)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇 日 〇〇大学医学部講師 (〇〇学第二講座)
 平成〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇 日 〇〇大学医学部准教授 (〇〇学第二講座)
 現在に至る

所属学会等： 日本〇〇学会 (評議員：平成〇年～現在)
 日本〇〇〇学会
 日本〇〇〇〇学会 (評議員：平成〇年～現在)

賞 罰： なし

記載例

公募による研究費受領状況

(過去10年間)

氏 名:

年 度	種 目 (代表・分担の別)	研 究 課 題 名
2020	文部科学省科学研究費補助金 (萌芽) (代)	△△△△に関する研究
	〇〇生命厚生事業団助成金 (代)	▽▽▽▽に関する研究
2017	文部省科学研究費補助金 (基盤B) (2017年度~2019年度) (分)	□□□□に関する研究
	厚生省〇〇〇〇研究助成金 (2015年度~2017年度) (代)	〇〇〇〇に関する研究
	〇〇〇〇記念医学振興財団助成金 (代)	◇◇◇◇に関する研究